



わ  
い  
と  
お  
ら  
し  
げ

白  
石  
さん  
も

成人  
向け  
同人  
誌

SHIRASHI-SAN MO  
WHITO  
YOHSHIGE



その…私ね……

た…田中くん…

あっ…あの…



あの…  
…その……

今日こそ……

私…その…  
ずっと前から  
田中くんのこと……

今日こそ  
ちゃんと  
言うんだ  
！



私…  
田中くんのこと  
が好きです…！！

よ…よかったら…  
私と…お付き合いして  
もらえませんか…！！

白石さんも  
わりと  
やらしげ



翌日

お…おじやま  
します

あの…田中くんの家  
急に来ちゃって大丈夫…?

ご…ご家族に  
まづご挨拶とかしたほうが  
いいかなっ…?

ああ  
白石さん  
気にしないで…  
今日うち  
みんな出掛けちゃってるから

え

あ…そうなの…?

…って  
それってつまり

ここが  
俺の部屋…

ガチャ

今この家には  
私と田中くんの

二人つきり

これ  
俺のベッドだから

てきとうに  
座ってね

ベツ…ベツド?!!

ぽす  
ぽす

そそ…そんな

いきなり  
ベベ…ベツドだなんて

わわ…私  
心の準備がっ…

まだっ  
その…ッ

?





たッ…田中くん！  
私たちまだ  
そそ…そういう事するのは  
まだ早いというか…

学生らしく純真で  
健全なお付き合いを  
すべきじゃないかなっ

あ…あれ？  
お部屋デートって  
そういうんじゃないか…

俺なにか  
勘違いしてた…？



ごめん…白石さん  
俺…白石さんに  
告白してもらって  
とんでもなく浮かれ  
ちゃってて…  
ちょっと先走り  
すぎてた…

実は前から俺…  
白石さんのこと  
すごくいいなって  
思ってたし…

え…  
田中くん…

田中くんも  
私のことをそんなふうに…？



でも俺は…こんな純真な白石さんに  
不純な目を向けて…  
あまつさえ  
エロい妄想の対象にして  
手淫に耽ったことも度々…

マジ下衆の極みで  
恥ずかしい…

そッ…そんなことないよ

私だって田中くんのこと  
想ってオナニーくらいするよ！  
田中くんそんなに  
自分を卑下しないで



え…マジで？

俺も白石さんの  
オカズにされちゃって  
たんだ…

あッ…  
いえ…その…

って  
何言っちゃってるの  
私…!!!



それなりにエロに  
興味はあるのに…  
ちゃんと学生らしく  
節度を守ろうなんて

やっぱり白石さんって  
すごくまじめだよ

そ…そうかな…

たしかに  
まだ付き合いはじめた  
ばかりだし…

今日は  
別のことでしょうか

う…うん…



す…ごくまじめ…  
…か…

白石ってまあ  
ちよっとマジメぶってる  
っていうかまあ

ノリ悪すぎ  
だよわ

マジマジの  
テンション下がるわ

ガーン



そ…そうだよな…  
私たちくらいの年頃なら  
みんな普通に…

そうだよ…  
せつかく田中くんと念願の  
カレカノの関係になれたのに  
なにを私は真面目ぶって…

なにしようか…

ビデオでも見る？

田中くんだって  
求めてくれてるのに



ただ怖がって  
逃げてるだけじゃないの…？

た…田中くん…！

あ…あの  
やっぱり私も…

エッチ…  
してみたい…  
…かも…





田中くんが私のこと可愛いって……



すごく魅力的って……!!

旧型白石でも……!!

田中くんツ……!!!



それに俺だって全然経験なんて無いし どうしていいかよく分からないしさ……

だから……白石さん……



失敗とか間違いをもう怖がりたりしないように…… 試しに一度……

俺の身体を自由につかって……白石さんが思ったとおりのこと試してみるっていうのはどうかな……?



そ……そうなんだ……

田中くんも……



……え？



……はい？

俺はこうして横になって手出しも抵抗もしないから……

ぽか

あとはもう白石さんの思う存分……いくらでも……俺の身体を弄んでくれて構わないよ……

た……田中くん？

えっと……それって……？



つ……つまり……要するに……全部私に……

ま……丸投げ

!!?



白石さん：  
俺はもうまな板の上の  
冷凍マグロ……

なにも怖い  
ことはないよ……

あ……田中くん……  
もう完璧に  
待ちの姿勢だ

自分でマグロとか  
まっちゃうんだ……

でも確かに……これはこれで  
有り……かもしれない……  
万年ソロプレイヤーの私が  
いきなり高難度の協力プレイに挑むよりは  
ハードルが低いかも……  
アラクティスモード……

そうだよ……

これはむしろ  
日頃のイメージ  
トレーニングを  
実地に生かす  
折角の好機……

い……行くぞ……!

まずは……!

た……田中くん

あ……あの……

め……目を……と  
閉じてもらっても……  
いいかな……?

え……?

あ……  
そっか……

なるほど……

田中くん……

すごく綺麗だな……

なんか王子様っていうか……

肌白いし……

睫毛長いし……



キスするみたいなの...



なんか白雪姫のお姫様に.....



すごく  
やわらかい...

ん...



すごい...  
じゅわじゅわしてて...

弾力があって...



は...



田中くんの  
くちびる.....

ん...



ほ...ほんと...?

じゃ...じゃあ  
もつと凄いいこと...しちゃおう?

...いい?

は...

は...

うん...  
いいんじゃない  
かな...



あ...あの...  
どうかな...?

感想とか...ある?



えっと...  
すごい  
やわらかくて...

すごく...  
いいと思った...



ああ  
コンドーム…

ほ…ほらっ  
さっき準備してた  
コ…コン

そ…それっ



田中くん…?



え…えっと…  
じゃあ田中くん…

さっきのアレ…  
っ…着けてもらっていら…?

私っけ方  
わかんないから…

…アレ?



ごめんね白石さん  
そうじゃなくて…

コンドームするには  
まだ俺のコンディションが  
整ってなくて…

まだ俺…



あの田中くん…  
私なにか間違った  
こと…

いや  
そうじゃなくて



じゃあやっぱり…  
元ホッチの眩暗メガネ  
なんぞに大事な  
貞操はやれないと…

いやいや…



ゴメン白石さん  
それ無理…



む…胸だけ  
見せればいいの?  
全部じゃなくて…?

うん…  
とりあえずは  
胸だけで大丈夫

むしろ  
エロいかも…

そうなんだ…



生おっぱい  
見せてくれない…?

えッ  
お…おっぱいッ?!

まさか今更  
おっぱいくらいで  
そんなに慌て  
られるとは…  
コンドーム付けて  
なにする気なの…?



ちゃんと大きく  
なってないと  
ブカブカだし  
空気入っちゃうし…  
多分良くないと  
思うから…

な…なるほど…  
そういうものなんだ…

というわけで  
お願いんだけど  
白石さん…



ちゃんと  
勃起しきって  
ないから…

ほッ…!!?

そんな単語  
くらいで今更  
照れられても…

そうだよね…  
田中くんにおちんちん出してもらうんだから  
私だってそれくらい出さなきゃ！

わ…分かったよ…

胸…見せるから

ぼ…勃起してね…  
田中くん…



は…恥ずかしいけど…

これで田中くんの役に立つなら…

おちんちん



…田中くん

ど…どう…かな？

ははは…

こんなので  
お役に立てれば  
いいんだけど…

ぐもぐも

え…うそ…  
大きい…

…というか  
田中くんらしからぬ  
猛々しさ…

けだるさの  
欠片も無いよ…



白石さん…  
そんなビックリしないです…

俺のこれ…  
特に大きいわけじゃ  
ないからね

でもその  
リアクションは  
ちよっと嬉しいね…

そうなんだ…  
あ…あれで…  
生で見る迫力のせいなのかな…？  
すごく立派に見えるけど…

うん  
これでよし…



ひッ!!?

くしゃみ

ブル



無理無理無理…!!!

ただでさえもう  
心臓バクバクなのに…  
田中くんにあそこ  
舐められるとか  
死んじゃう…ッ!!

ていうか  
キスしたりだけで  
もう濡れちゃってるの  
わかるんだけど…

自分でも驚き…

えッ?

なに…これ…

すごい  
熱くてガチガチ  
なんだけど…

田中くんでも  
こんなに…  
なっちゃうんだ…

私のおっぱい見て…  
田中くんがこんなに  
なっちゃったんだ…

そう思うとおっぱい  
出した甲斐があったっていうか…

すごく…  
嬉しいかも…

私のおっぱいで  
大きくなったおちんちんが…

私の中に…

入って…

田中くん…

あ…ッ  
…んッ

あッ

あッ



入っ…ちやっつた…

あっ…

すごい…

ぬちゅ

ぬちゅッ

あっ…

た…田中くん…ッ

ほんとに  
入っちやっつた…

あッ

あッ

田中くんのおちんちん  
入っちやっつた…!!



ど…どう…?

おちんちん  
私のなか…  
全部入っちやっつたけど…



白石さん…

や…やばい…



ダメだよ…  
こんなの

え…



田中くん…どうかな…?

私のなかに入って…  
よろこんで貰えてるのかな…

た…田中くん…

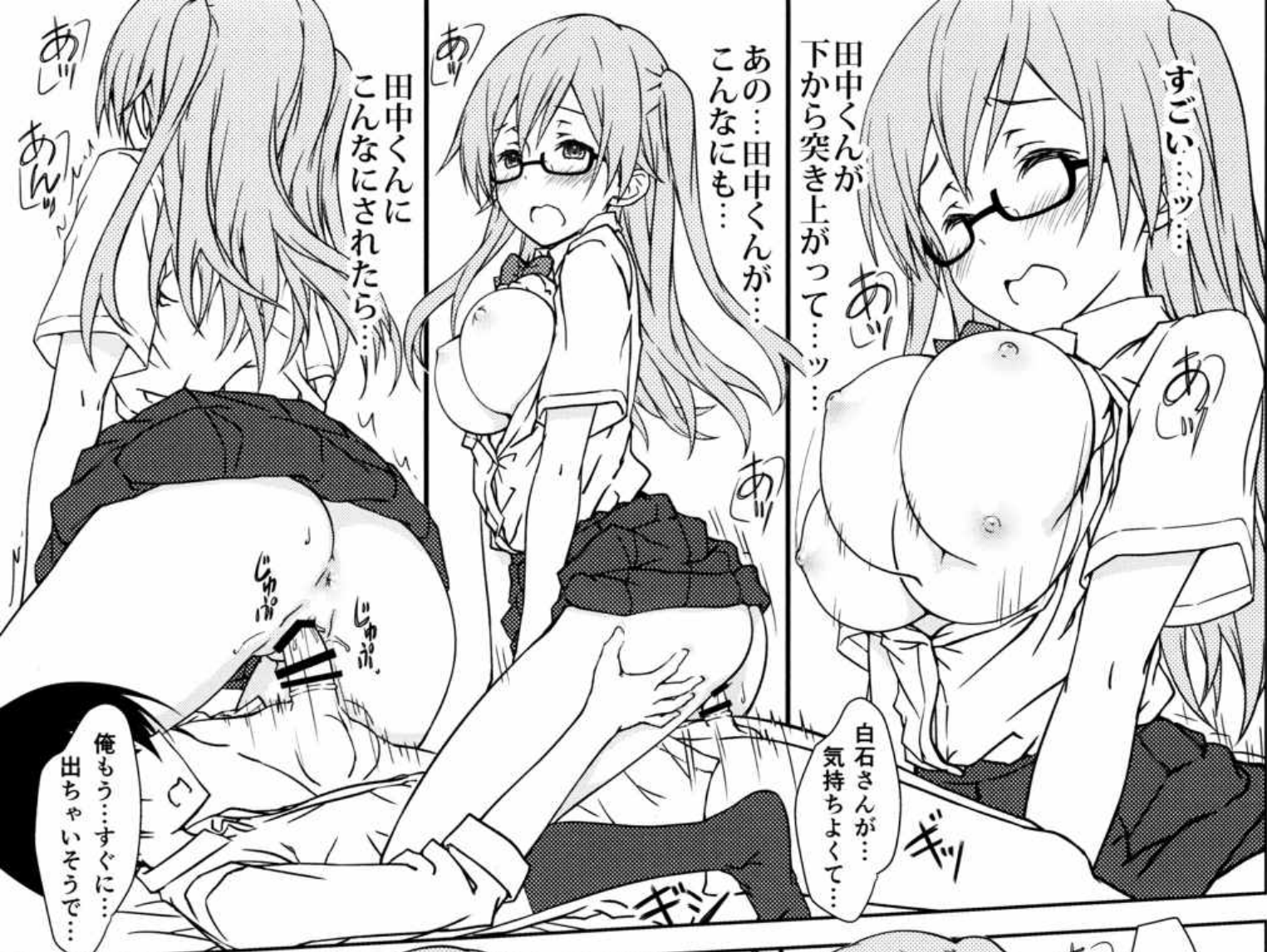


私のなか  
全部しまっちやっつた…

私のやらしいなかに…  
田中くんの  
やらしい部分が全部…!







すごい…ッ…

田中くんが  
下から突き上がって…ッ…

あの…田中くんが…  
こんなにも…

田中くんに  
こんなにされたら…

白石さんが…  
気持ちよくて…

俺もう…すぐに…  
出ちゃいそうで…



田中くん…ッ…  
大丈夫だよっ…!!

私も一緒に  
気持ちいいから…!!

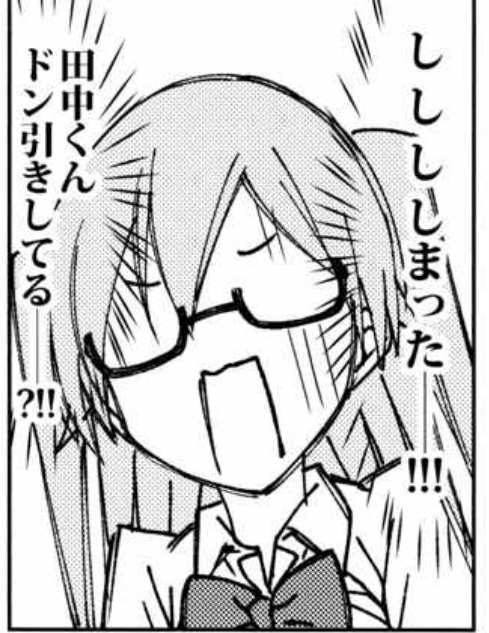
イツちやう…!!!

俺…もう  
精子出したくて…!!

白石さん…っ…  
ごめん…もうっ…

田中くん…!!!





ししししまった  
!!!  
田中くん  
ドン引きしてる  
?!!



そ...そうか...  
マンガやA.Vの  
世界ならともかく  
一般的には...  
肛門性交は  
きつと変態的  
行為なんだ...  
ふぁあぁ



こ...今度こそ  
ほんとに...  
お...終わっ...  
た...たな...  
ち...ちが...ほんの...  
じよ...冗談で...  
すごい  
その発想は  
無かった



なるほど...  
たしかにそれなら  
避妊も完璧...  
しかも生で  
中出し放題...  
へっ!?



えっあの...  
もしかして  
田中くんに  
あ...アナルセックスは  
...有り?  
え?  
うんすごく  
いいと思う  
さすが白石さん  
ナイスアイデア



じゃ...じゃあ  
田中くん  
また横になってもらって  
私が...  
...いや  
ほん



白石さん...  
今度は俺にまかせて...  
あれ...!?  
後ろ?!  
いつのまに



嬉しいけど  
それって...  
田中くんに  
おしりの穴も  
なにもかも...  
丸見えになっちゃうって  
ことだよな  
?!!  
た...田中くん...?!!



す...すごく  
恥ずかしい  
!!!  
んっ...



俺も白石さんのために  
少しは頑張りたいんだ...  
いいでしょ...  
でも...あの...  
田中くん...  
それだと...  
う...うれしい...





白石さん…  
すごい…

気持ちよすぎて  
またちんこが勝手に  
動いちゃうよ…

白石さんのお尻のなか…  
ちんちんに直接絡んで…  
擦り付いて…

俺…こんなの  
はじめてだ…  
白石さんに精子  
中出ししたくて  
止まらない…



嬉しい…  
あの田中くんが…

出すよ…白石さん…!!  
コンドームじゃなくて…  
白石さんのなかに…!!

白石さん…  
出るよ…ッ

こんなにも私に  
必死になって…

こんなにも  
激しく…

すごく嬉しい…!!  
出して…田中くん…

田中くん…ッ









白石さんも  
わりと  
やらしげ

発行口超平板小娘電視台  
発行者口ほっけうるふ  
印刷口サンライズパブリケーション株式会社

[e-mail]  
focke@pluto.dti.ne.jp  
[twitter]  
@hokkewulf

